

第59回全国植樹祭記念・第1回東北チエンソーアート競技大会東北チエンソーアート競技大会実行委員会主催)が10月12日、県立北欧の杜公園で開かれ、選手17人がチエンソーを使った丸太の彫刻に挑みました。競技終了後、選手が製作した作品のオークション販売が行われ、出場選手すべての作品が完売という人気ぶりでした。(2・3頁に関連記事)



広報 [No.87]

きたあきた



[1日.16日 月2回発行]

2008年



腕自慢が集結した第1回東北チェーンソーアート競技大会。秋田杉の原木が見事な芸術作品に生まれ変わりました

メイン会場には、市商工会青年部・女性部ほか特産品などを直売する売店もなども出店、大勢の人出で賑わいました



地域づくりをテーマにした「水と緑の景観フォーラム」。講演では、阿仁根子地区の取り組みが事例として紹介されました

木の枝や端材を使ったアクセサリ作りを体験する子どもたち。このほか、緑化や環境保全など森林祭のテーマ沿ったコーナーに人気が集まっていました



「水と緑のふるさと秋田」を目指し、子どもたちから寺田知事に苗木がリレーされました



アトラクションを楽しむ参加者



寺田知事が植樹祭での協力者に感謝状を贈呈



期間中、11種1200本の苗木を植樹しました

# 「水と緑のふるさと秋田」を宣言

## 第59回全国植樹祭開催記念「水と緑の森林祭」

第59回全国植樹祭開催を記念する「水と緑の森林祭」が10月10日から13日までの日程で開かれ、各種展示や音楽祭、チェーンソーアート東北大会など多彩な催しで賑わいました。

12日には記念式典が行われ、寺田典城県知事が全国植樹祭での協力者・団体を表彰したほか、参加者とともに、「水と緑のふるさと秋田宣言」でさらなる森づくりの県民運動を展開することを誓いました。

**寺田知事**  
「植樹祭の成功は皆さんの熱意の賜物」  
124団体・個人に感謝状

使わないシステムなども作るうと取り組んでいる。地球環境を守るためにぜひ協力を」と会場の参加者に呼びかけました。

お野立所前で行われた式典には、県知事ほか県や市の関係者、全国植樹祭での協力者・団体が出席。はじめに寺田知事が、「全国植樹祭が成功裡に終えられたことは皆さんの熱意の賜物。あらためてお礼申し上げます。県では、秋田県を日本で一番の水と緑の県にしよう」と、省エネはもちろん、ソーラーや地熱発電など新エネルギーの導入ほか、エネルギーを

培われてきた水と緑の文化を守り育てる、ことなどを内容とする『水と緑のふるさと秋田宣言』が読み上げられました。

**秋田を水と緑のふるさとに**  
期間中も1200本を植樹

地域づくりについて考えました  
「水と緑の景観フォーラム」

プログラム終了後は、一般参加者も含め植樹会場に移動、ミズナラやヤマモミジなどの広葉樹を植樹しました。期間中、11種1200本が植樹されました。

お野立所前のメイン会場では、緑化や環境保全、地域づくりをPRするコーナーなど多彩な展示が設けられたほか、中央駐車場でチェーンソーアートの東北大会なども開かれ、訪れた人々は秋晴れの一日を広大な公園を散策しながら楽しんでいました。

**かまやつひろしさんが出演**  
「水と緑の音楽祭」

またこの日の午後、水と緑の音楽祭が開かれ、大勢の音楽ファンが詰めかけました。エフエム秋田などで放送されているラジオ番組の公開録音として行われたもので、ゲストには、ミュージシャンのかまやつひろしさんが出演し、

# 半世紀の節目を祝う

鷹巣中学校創立50周年記念式典

## 中



3年生全員で力強く踊った「よさこいソーラン」



生徒やPTA等約700人が出席した記念式典

北秋田市立鷹巣中学校(佐藤敬頭校長)の創立50周年記念式典が、10月25日、同校体育館で開催され、全校生徒はじめPTA、教職員、OBなど約700人が出席して半世紀の節目を盛大に祝いました。

同校は、昭和33年9月10日に、町村合併で進められた中学校再編の一環として、鷹巣、栄、綴子、坊沢、緑ヶ丘分校、七座、沢口の7校が統合して創立されました。その後昭和34年6月に新校舎が完成し、平成7年2月に、旧校舎の老朽化や台風被害等のため現在の校舎に改築されました。

これまでに同校を卒業した生徒は1万6423人。この間、「自主友愛・誠実」を校訓として、東北の雄としての誇りのもと、昭和63年の30周年記念、平成10年の40周年記念の節目を経ながら、昭和49年と昭和55年には全国バレー大会に出場、平成5年、平成7年には全国中学校駅伝大会に出場、平成13年には全国中学校陸上競技大会に出場したほか各種競技大会で全県優勝を続けるなど勉学やスポーツに数々の栄光を刻んできました。

式典では、佐藤校長が、同校の半世紀を振り返りながら、50周年を機にさらに活力ある学校にするために中学生らしい強さと優しさを

もって学校生活を送ってもらいたい。地域や関係者の支援に感謝します」と式辞。続いて、実行委員長の山内幸雄PTA会長が、若鷹のようにはばたいて先輩たちが築いてきた伝統を後輩に伝えていただきたい。50周年を契機にさらなる飛躍を願う」とあいさつしました。

また、来賓の岸部陸市長は、自主・友愛・誠実の校風を後輩に引継ぎながらより高い理想にむかって発展することを祈念する」と祝辞を述べました。

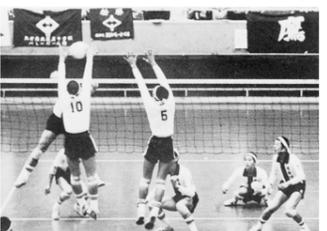
生徒会長の高橋晃平さん(3年生)は、50周年の節目に在籍できたことは光栄。伝統の重みを認識し、一歩一歩未来へ向かって歩んでいきたい」とあいさつし、最後に全員で校歌を合唱して式典を閉じました。

式典のあと、生徒によるアトラクションが行われ、運動会ではじめて全校生徒で取り組んだ「よさこいソーラン」を3年生全員で力強く披露するとともに、50周年を記念して創作された鷹中讃歌「翼にのせて」を全員で高らかに合唱して、鷹中健児の意気込みをアピールしました。

また、同校の卒業生である梅乃ハツバさん(永井良治氏)による講演が行われました。梅乃さんは吉本興業に所属し、平和ラップさんとコンビで音曲漫才師として活躍しています。ユーモアたっぷりに中学時代の思い出やギターを愛して仕事を続けてきた経験を語りながら、人と人とのつながりを大事にして自分の後ろ姿を見ながら努力を」と生徒たちを激励しました。



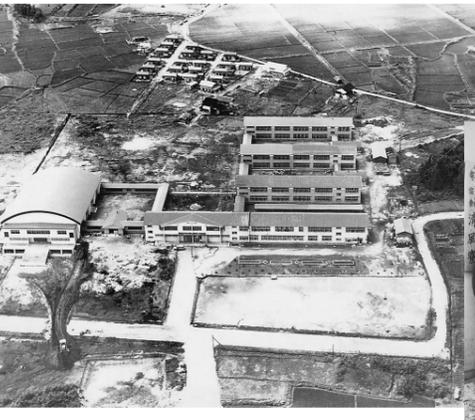
中庭整備作業。創立の頃は生徒も学校の整備に汗を流した



バレー部全国3位(昭和49年)



少年野球の東北優勝(昭和58年)



実質統合の頃の校舎全景(昭和35年頃)



旧校舎は平成3年の台風19号で大きな被害を受けた

昭和37年から女子寮として使われた「清風寮」



平成4年から生徒会活動で始めたアルミ缶回収(写真は平成12年)

### 50年の主なあゆみ

- |        |                                 |             |                               |
|--------|---------------------------------|-------------|-------------------------------|
| 昭和33年度 | 鷹巣中学校発足(9月10日) 開校式(9月11日)       | 廊下等) 第1回立志式 |                               |
| 昭和34年度 | 校歌制定 校章制定                       | 昭和58年度      | 日本海中部地震でグランドに避難 野球部東北優勝       |
| 昭和35年度 | 完全統合入学式 完全統合体育会(旧記念グラウンド) 体育館完成 | 昭和59年度      | 第2体育館完成                       |
| 昭和36年度 | 国体会場(バレー) 校門、日本庭園完成             | 昭和60年度      | 科学部斎藤憲三顕彰受賞                   |
| 昭和37年度 | 「清風寮」女子寮として開寮 つつじが丘完成           | 昭和61年度      | 国土緑化推進委員会理事長賞 学校環境緑化コンクール知事賞  |
| 昭和38年度 | 運動公園、野球場完成                      | 昭和62年度      | 学区再編                          |
| 昭和39年度 | 全県選抜野球優勝                        | 昭和63年度      | 創立30周年記念式典                    |
| 昭和40年度 | プール完成                           | 平成元年度       | スキー女子総合全県8連覇                  |
| 昭和41年度 | 陸上競技場完成                         | 平成3年度       | 全校演劇教室(ファルコン) 台風19号襲来校舎被害     |
| 昭和42年度 | 創立10周年 友愛の塔完成                   | 平成5年度       | 旧校舎解体 全校スキー教室(森吉スキー場)         |
| 昭和43年度 | 完全給食開始                          | 平成6年度       | 新校舎完成                         |
| 昭和44年度 | 男子バレー全国3位                       | 平成10年度      | 給食センター新築                      |
| 昭和45年度 | 男子バレー全国3位                       | 平成19年度      | 国体バレー競技応援参加 創立50周年記念式典、記念誌作成  |
| 昭和46年度 | 理科教材整備                          | 平成16年度      | 市町村合併により、北秋田市立鷹巣中学校となる        |
| 昭和47年度 | 丸山校長文部大臣表彰                      | 平成19年度      | 国体バレー競技応援参加 創立50周年記念式典、記念誌作成  |
| 昭和48年度 | 創立20周年記念式典、記念誌、同窓会名簿作成          | 平成20年度      | 第59回全国植樹祭に参加 創立50周年記念式典、記念誌作成 |
| 昭和49年度 | PTA全国表彰                         |             |                               |
| 昭和50年度 | 理科教材整備                          |             |                               |
| 昭和51年度 | 丸山校長文部大臣表彰                      |             |                               |
| 昭和52年度 | 創立20周年記念式典、記念誌、同窓会名簿作成          |             |                               |
| 昭和53年度 | 創立20周年記念式典、記念誌、同窓会名簿作成          |             |                               |
| 昭和54年度 | 男子バレー東北優勝                       |             |                               |
| 昭和55年度 | 全天候型陸上競技場完成                     |             |                               |
| 昭和56年度 | 台風15号被害中央                       |             |                               |

# 「振り込め詐欺」未然防止のために 「すぐに振り込まない」・「1人で振り込まない」

振り込め詐欺の被害は、依然としてなくなればかりか、新しい手口が現れ、最近、再び増加傾向にあります。  
「オレだよ、オレ」と家族のふりをして電話をかけ、金が必要と、うそをついて多額の現金を指定した預貯金口座に振り込ませる、いわゆる「オレオレ詐欺(恐喝)」をはじめ、「架空請求詐欺(恐喝)」、「融資保証金詐欺」、「還付金等詐欺」の四つの犯罪類型を総称して「振り込め詐欺(恐喝)」といいます。中でも、税務署や社会保険事務所をかたつて、還付金がある」とうそをつき、ATM(現金自動預け払い機)を操作させて多額の現金を振り込ませる、「還付金等詐欺」という新しい手口が急増しています。



振り込む前に、もう一度、「事実の確認」をしてください

## 「振り込め詐欺、自分は大丈夫」、本当に大丈夫ですか？

振り込め詐欺の犯人は、たいてい振り込むことを急がせてきます。家族に「大事があったと言われ、気が動転している状態」で急がされると、冷静な判断ができなくなり、つい犯人の言うことを聞いてしまいます。

さらに、振り込め詐欺の犯人は、「息子さんの将来に傷がつくから誰にも話さないで」、「銀行の窓口では、息子が車を買うためのお金だと言って」などと、「こちらの心理状況を手玉に取り、巧妙な話術でだましてきます。

このような場合、まずはこらえて、ひと呼吸しておくことが大切です。必ず誰かに相談して、冷静な目で事態を判断してもらいましょう。

## 不審に思ったなら直ちに相談を

北秋田警察署 ☎621245(緊急は110番)  
県民安全センター ☎0188649110

## 「架空請求詐欺」(恐喝)

**事例** 不特定多数の人に、架空のサービス利用料を請求する内容の郵便や電子メールなどを送り、お金を振り込ませる手口です。裁判所などの公的機関や架空の債権回収会社を装い、時には、「月 日までに振り込まなかったら、法的手段に訴える」などと脅迫的な言葉を用います。



身に覚えがない請求には応じない

**被害者** 10〜30歳代の女性が約32%を占め、特に20歳代以下の女性が約19%を占め最も多くなっています。若年層のほとんどが有料サイト利用料金詐欺の被害者です。

**最近の特徴** 総務省やNHK等の公的機関の名前で、地上デジタル放送のアンテナ受信端末切替工事費が必要なので、指定口座に工事費を振り込んで」などのハガキなどが届くケースや、携帯電話にきたメールに記載されたアドレスをクリックしただけで、高額な入会金を請求するなど、手口が一段と巧妙になっています。

**対策など** 利用した覚えがなければ、現金を振り込まないこと。相手に連絡しないこと。相手に自分の住所・氏名を教えないこと。見覚えのない送信元からのメールに表示されているアドレスにはアクセスしないこと。

## 融資保証金詐欺

**事例** 実際には融資しないにもかかわらず、多重債務者などに「低金利で融資します」、「債務を一本化します」などと書かれたハガキや電子メールなどを送りつけ、融資を申し込んできた人に対し、融資が可能か審査しますので、信用を担保するため、保証金としてお金を振り込んでください」などと言って、保証金名目に現金を預貯金口座に振り込ませるなどの方法によりだまし取る手口です。



お金を借りるのにお金を振り込みますか？

**被害者** 40歳代から50歳代の男性の被害者が全体の28%を占めています。30歳代から40歳代の女性の被害者が全体の23%を占めています。

**最近の特徴** 実在する金融機関や貸金業者、あるいはその関係会社を装い、商号、ロゴマーク、登録番号等を盗用して融資を持ちかける、偽ダイレクトメール、折込広告、雑誌広告など、極めて精巧に作られているものが増加しています。

**対策など** 実在する貸金業者等を装っている場合があるので、融資を申し込む場合は、必ず電話帳や番号案内等で電話番号を調べ確認する。正規の貸金業者では、保証金や借入金データの抹消などいかなる名目であっても、融資を前提に現金を振り込ませることは絶対ありません。

## いわゆる「オレオレ詐欺」(恐喝)

**事例** 「オレだよ、オレ」と電話がかかってきて、「うっかり、(息子などの名前)」などと問い直すと、「そう、。実は会社のお金を使い込んでしまった。今日中に返済しないとクビになる」と言われ、指定された銀行口座にお金を振り込ませよ。また、犯人は、警察官や弁護士を装って「お宅の息子さんが交通事故を起こした」などと電話してきて示談金の名目でお金を振り込ませるものや、会社における横領の補てん金、サラ金の借金返済など、その手口も変化しています。



「だまされない」準備と心構えが大切です

**被害者** 60歳代の女性の被害者が全体の約30%と最も多く、次に70歳代の女性約22%、50歳代の女性約13%の集計です。

**最近の特徴** 交通事故に見せかける手口でも、サイレンのほか、被害者とされる相手の泣き声や事故処理の慌ただしい効果音などを吹き込み、不安をあおる事案も発生しています。

**対策など** 自分から先に息子や孫などの名前を言わず、相手に名乗らせること。相手に家族の名前や住所を聞くなどして、本人かどうかが確認すること。電話を切った後、必ず本人やその家族、勤務先等と連絡を取り、事実を確認すること。

## 還付金等詐欺

**事例** 社会保険事務所などの職員を装い、あたかも年金などを還付する手続きであるかのように装ってATM(現金自動預け払い機)まで誘導し、ATMを操作させて現金を振り込ませる手口です。「暗証番号」や「通信番号」などと称する6ケタ程度の数値を告げられ、被害者は犯人の指示に従ってATMの金額欄にその数字を入力し、知らず知らずのうちに現金の振り込み手続きをさせられてしまいます。



犯人はあなたの大切なお金を狙っています

**被害者** 60歳代以上の女性の被害者が、全体の約53%を占めています。被害者の多くは、無人のATMへ誘導されています。

**最近の特徴** 税務署や社会保険事務所、リフォーム会社などを名乗り、「税金」や「高齢者医療保証金」、「以前家をリフォームした時の返戻金」の還付(返戻)があるのだまし、「キャッシュカードと残高のある通帳を持って、今すぐATMまで行って携帯電話で再度連絡して」などと指示されます。

**対策など** 税務署や社会保険事務所が電話で指示し、ATMを操作させることはありません。番号案内や電話帳で、税務署や社会保険事務所の電話番号を調べ、必ず確認する。金融機関に行き、振り込み限度額を少額に設定するなど、万一被害に遭った場合の対策をおきましょう。



好対照の洋館(左)和館(右)が立つ金家住宅  
国指定重要文化財に向け答申

文化庁の文化審議会(石澤良昭会長)は、10月17日に本市本城の金家住宅(旧本城公民館含む)を国の重要文化財に指定することを塩谷立文部科学大臣に答申しました。

今回、秋田県で国重要文化財指定(建造物)の答申を受けたのは、金家住宅と小玉家住宅(潟上市)の2件で全国では8件。県内の2件は、平成14・15年度に県教育委員会が実施した「県近代和風建築総合調査」でその価値が認められたもので、近代和風建築では本県では初の指定となりました。金家住宅は、歴史的価値の高い建築物」が答申理由となりました。

金家は阿仁地方の三大旦那と呼ばれた大地主で土地経営を行うかたわら、農村の青年教育に尽力するなど地域の発展に大きく貢献しました。

金家住宅は、旧森吉町本城の阿仁川西岸に位置し、約3966平方メートルの敷地に東面して洋館、和館、文庫蔵、米蔵が建てられています。洋館、和館は昭和3年建設(また、正面には幕末ころの作庭といわれる庭園があり、四季折々の木々が建物とよく調和しています。

また、好対照をなす和洋両館が極めて良好に保存されており、東北地方では数少ない大型の和洋並立住宅として貴重であり、また地方における近代住宅の展開を示す作品のひとつとしても歴史的価値が高く、近代地主の屋敷構えを伝える文庫蔵、米蔵、表門及び宅地と併せて保存を図ることとしています。

年内には答申どおり官報告示され、正式に国重要文化財の指定がされる予定です。

金家住宅は、私有地にあり、現在も一部居住している住宅であることから一般公開はしておりません。今後、定期的な公開を検討しています。

### 国重要文化財指定に向けて答申される

国登録有形文化財の金家住宅(洋館・和館・文庫蔵・米蔵)

### 日本とフィンランドの友好を再確認

秋田フィンランド協会創立30周年記念事業



フィンランド大使館のセツポ・キマネン参事  
官らと記念植樹

秋田フィンランド協会(会長・岸部市長)が創立30周年を迎え、10月11日、全国のフィンランド友好団体の参加のもと記念講演会や記念植樹を実施し、日本とフィンランドのさらなる友好を誓い合いました。

同協会は、フィンランドと秋田が気象条件をはじめ、雪の中の生活「森林資源を活用した生活」などの文化的条件が似ていることや、森林の中に池沼が点在する大野台の自然景観が北欧を思わせることから、両国の友好親善、産業・経済、文化面での交流を図ろうと昭和53年に設立されました。

はじめに、岸部会長が、全国のフィンランド協会の集大成でもある協議会がこの地で開催されることは、当協会にとっても誠に意義深い。活動状況など情報交換しながら交流を深めてほしい。各協会の発展、そして日本とフィンランドの友好に寄与できれば幸いなどと歓迎のあいさつ。

また、フィンランド大使館のセツポ・キマネン参事官が秋田フィンランド協会の創立30周年を祝福し、来年はフィンランドと日本の外交関係が始まってから90周年の年。この間、文化協定が結ばれるなど、文化・経済面で交流が促進された。各協会の益々の発展とフィンランド・日本の友好が進むことを願います。などと祝辞を述べました。

その後の記念講演では、講師の早川治子さん(日本フィンランド協会専務理事)が、フィンランドってどんな国」と題し、フィンランドの歴史や魅力、日本人との価値観の違いなどを紹介しました。

講演終了後、参加者全員が北欧の杜公園内の植樹エリアに移動し、セイヨウトチノキとヤマナラシを植樹し、30周年の記念となりました。

### 為三を生んだこの土地を誇りに

浜辺の歌音楽館開館20周年記念講演会



「日本のうた」の歴史の中での為三の果たした役割などを語った佐野教授による講演会

北秋田市が主催する、浜辺の歌音楽館の開館20周年記念講演会が10月18日、森吉コミュニティセンターで開かれ、参加した市民らが、日本の音楽史に輝く為三の功績について理解を深めました。

音楽館は、旧森吉町が郷土の生んだ偉人・成田為三の顕彰と音楽のまちづくりを目指して建設した施設で昭和63年8月に完成しました。

講師は、東京藝術大学音楽学部教授の佐野靖さん。音楽科の教師教育、カリキュラム・授業研究を中心に研究を展開されているほか、人材育成や普及活動に取り組まれています。

佐野教授は成田為三の果たした歴史的役割「日本のうた」の発展にかかわって」と題して講演。為三といえば、浜辺の歌の印象が強いが、明治以降の日本のうたの歴史の中で大きな役割を果たしたのが、かなりや。当時、児童文芸誌の「赤い鳥」に始まる文芸運動で多くの名作を送り出されたが、曲付きの童謡として最初に発表されたのがこの曲だった。

西条八十作の詞も幻想的だが、非和声音が多用される伴奏譜など随所に様々な工夫が凝らされている。為三の意気込みが伝わってくる名曲」と、実際に演奏しながら解説しました。

最後に、「特に若い人たちに知ってほしい」と前置きし、「学生の頃、ふるさと」とはつまらない曲だと思っていたが、今はまったく感じ方が違う。歌は同じ曲でも聴いたり歌ったりする状況でその都度表情が異なる。感じ方は一人ひとり自由。自分の心の内側からわき出てくる素直なイメージを大事にしてほしい。その上で、地域の先人である為三の曲を歌い継ぎ、この土地に生まれたことを誇りにしてほしい」と、聴講した市民らに語りかけていました。

### 市長日誌

10月1日〜15日

- 5日(日) 第3回北秋田市スポーツレクリエーション大会総合開会式に出席(北秋の杜公園風の音楽堂)
- 6日(月) 木質バイオエタノール実証プラント事業の実施主体である独立行政法人森林総合研究所理事長と懇談(茨城県)
- 7日(火) 市の誘致企業フリーデン本社を訪問(神奈川県)
- 8日(水) 秋田県赤十字大会歓迎ご昼食会及び式典に出席(秋田市)
- 9日(木) 振り込め詐欺防止にかかる協議に出席(北秋田警察署)
- 10日(金) 北秋田市植樹祭に出席(児童公園) J A葬祭センター「虹のホール」たかのす「竣工式・祝賀会」に出席(旧栄農協跡地)
- 11日(土) 全国フィンランド友好団体協議会に出席(北秋の杜公園パークセンター) 秋田フィンランド協会創立30周年記念講演会に出席(北秋の杜公園お野立所前)
- 12日(日) 第1回東北チエンソーアート競技大会開会式に出席(北秋の杜公園) ポスト植樹祭「水と緑の森林祭」に出席(北秋の杜公園お野立所) フィンランド大使館参事と懇談(大太鼓の館) ドラムサークルジャンボリーに参加(ロッジ森吉、妖精の森)
- 13日(月) ドラムサークルジャンボリーに参加(クウインス森吉、秋田内陸縦貫鉄道、大太鼓の館)
- 14日(火) 第31回全国土地改良大会に出席(立武道館)
- 15日(水) 日沿道同盟会合同要望(国道交通省東北地方整備局能代河川国道事務所) 森吉山を活用した地域づくり講演会に出席(四季美術館)



北秋田市植樹祭で(10/10)

### 美しい歌声で聴衆を魅了

「第22回もりよし合唱祭」

第22回もりよし合唱祭が10月18日、森吉コミニティセンターで開かれ、市内外から9団体が出演し、美しい歌声を披露しました。合唱祭は、参加3団体の合同合唱「地上の星」で幕を開けた後、北秋田市をはじめ男鹿市、鹿角市、上小阿仁村から参加した9団体が登場しました。子ども達のかわいい歌声やパフォーマンス付きのお母さんコーラス、成田為三作品の合唱、さらにはハーモニカの温かい音色など個性豊かな発表に聴衆も大きな拍手を送っていました。

最後は合唱祭のメインである全員合唱聴衆や参加者ら約250人による、浜辺の歌「秋田県民歌」が声高らかに響きわたりました。



美しい歌声と個性豊かな発表で聴衆を魅了した「第22回もりよし合唱祭」

### 心地よい汗を流し健康を考える

「健康スポーツフェスタ2008」

北秋田市健康スポーツフェスタ2008が10月12日、鷹巣体育館で開催され、約300人の市民が健康体操やさわやかウォーキングで心地よい汗を流し健康づくりへの理解を深めました。地域や企業内での健康づくり事業を行っている梅田陽子氏による、すこやかココから体操の講演が行われ、参加者が肩こりをほぐす運動など実技指導を受けながら体を動かしリフレッシュしました。また、体育館周辺でウォーキングも行われ、参加者は4キロのコースをさっそうと歩いていました。

会場内には、健康づくりコーナーなどが設けられ、来場者は体力測定や保健師による健康指導で自分の体調をチェックしていました。



梅田講師の指導で参加者全員が「すこやかココから体操」でリフレッシュ

### 少子化・晩婚化を笑いの舞台に

「たかのす劇団第17回定期公演」

市内を拠点に活動するたかのす劇団(三澤守一代表)の第17回定期公演、みあつて、見合つてが10月11日、北秋田市文化会館で開催され、約300人の観衆が非婚化など地方の社会問題を笑いで描いたステージを楽しみました。今回は、少子化や晩婚化など現代特有の社会問題がテーマ。結婚しようとしないう息子・娘の見合いを、カルガモ親交会なる団体を通じてなんとか成功させようとする両親の姿などを、家族愛とユーモアをたっぷり交えながら描きます。

セリフはすべて、北秋田弁で、その掛け合いが真剣なほどおもしろおかしく、客席では随所で笑い声が沸き起こっていました。



地元劇団ならではの掛け合いで、観客を楽しませた「たかのす劇団定期公演」

### 心も体もリフレッシュ

「内陸沿線紅葉ウォーキング」

内陸沿線紅葉ウォーキング(秋田内陸縦貫鉄道利用促進協議会主催)が、10月19日、阿仁地区で行われ、約140人が参加し、沿線の紅葉を楽しみながら心地よい汗を流しました。

この日は、秋晴れで絶好のウォーキング日和となり、参加者らは紅葉がピークを迎えた、あにマタギロードを自分の体力に合わせて、それぞれのペースでウォーキングを楽しみ、心身のリフレッシュを図りました。

また、コースは内陸線の線路と並行している区間も多くあり、時折通過する電車を見ながら、雄大な自然の中を走る内陸線の必要性を再認識し、今後も利活用を図っていくことを確認しました。



紅葉の阿仁路を歩いて心身をリフレッシュした「内陸線沿線紅葉ウォーキング」

### 土の造形美を鑑賞

「第4回北秋田市作陶展」

北秋田市陶芸協会主催の第4回作陶展が10月18・19日の2日間、阿仁ふるさと文化センターで開催され、陶芸愛好者や多くの市民が訪れました。

作陶展は、作陶技術の向上と会員の親睦交流を目的に開催されており、今年も、たかのす陶芸教室、陶芸ひまわりの会、森吉陶芸同好会、阿仁陶芸同好会の会員39人による力作230点が出品されました。

展示作品は花器や茶碗、皿や人形などで、どの作品も工夫を凝らし丹念に作り上げられており、訪れた人たちは一点ずつ足を止め、土・釉・焼きが作り上げた焼きものの魅力をじっくり鑑賞していました。



陶芸愛好者や多くの市民らが訪れた、第4回北秋田市作陶展

### 全国植樹祭の開催を後世に

「北秋田市植樹祭園児らが記念植樹」

第59回全国植樹祭開催記念北秋田市植樹祭が10月10日、米代児童公園で開催され、関係者と市内の園児と一緒にウメモドキなど6本の苗木を植樹しました。

岸部市長が、木は空気をきれいにし、水を蓄えてくれる。植えた木がどんどん大きくなるように、皆さんも元気に大きく育つてと園児らに語りかけるようにあいさつしました。

記念植樹では、岸部市長ら関係者がナナカマドとヤマモミジの苗木1本つつを、保育園児が記念標柱の脇にウメモドキの苗木2本つつを公園入口付近に植樹。園児らは、用意された移植ペラを使い、苗木に、大きく育ってねと話しかけながら、いねいに土をかけて植えました。



「大きく育ってね」話しかけながらウメモドキを植える園児ら

# 学びの広場

公民館活動 生涯学習  
文化振興 学校 スポーツ

地域で学び、活動する  
皆さんを応援します

北秋田市  
教育委員会

北欧の杜野外ダンスパーティーが、10月4日、北欧の杜公園で行われました。このダンスパーティーは、北秋田市シルバー健康社交ダンス会(愛称)すずらんの会(福原守雄会長)が主催し、愛好者のコミュニケーションと健康増進を図り、「いつでも、どこでも、誰でも、気軽に」をテーマに、人々との輪を広めようと開催しました。

全国植樹祭で天皇后陛下がご臨席されたお野立所近くの芝生広場で行われ、参加者46人余りが、秋晴れの下、広大な芝地の感触と、遠い山並みを眺めながら心地よい汗を流しダンスを楽しみました。

初めての試みでしたが、これからも、北欧の杜公園で続

## 秋晴れの下でレッツダンス!

第59回全国植樹祭記念 北欧の杜野外パーティー



緑いっぱい公園で軽快なステップ

けて行く意気込みでいっぱいです。

興味のある方は下記まで。

問合せ すずらんの会(福原) ☎62-4908

### 第3回我が家の味自慢大会 「漬け物コンクール」作品募集!

「伝えよう!お家の味を子や孫へ」

開催日 12月13日(土) 午前10時~11時30分

会場 森吉コミュニティセンター

主旨 地域の「伝統食文化」である「漬け物」を見直し、子や孫へ伝える。

主催 北秋地区生涯学習奨励員協議会

出品者 北秋田市民・上小阿仁村民

入賞 一人何点でも出品できます

小学生審査部門 最優秀賞1名 優秀賞1名

一般審査部門 最優秀賞1名 優秀賞1名

大根を使った漬け物部門 最優秀賞1名 優秀賞1名

アイディア賞1名

応募者全員に「参加賞」あります。

応募用紙 各公民館と生涯学習課にあります。

応募期限 12月1日(月)まで、応募用紙を各公民館か生涯学習課へ

出品方法 当日、漬け物の盛り付けは出品者にお願ひします。

試食用の漬け物も準備してください。

その他 材料は問いませんが、大根「部門」も設けます。

審査員 北秋田市・上小阿仁村の

小学生、婦人会、老人ク

ラブ、商工会、行政機関、

教育委員会

問合せ 北秋地区生涯学習

奨励員協議会事務局

(生涯学習課)

☎62-6618



子どもたちも味を確かめ試食

### 平成20年度 全県花だんコンクール受賞結果

北秋田市花いっぱい運動推進協議会事業

9月19日に応募があった団体の花壇6カ所と家庭の部の花壇2カ所の現地審査を行いました。秋田県花いっぱい運動の会の審査委員2名が花だんの設計、管理、推進方法等を総合的に審査を実施しました。

なお、表彰式は10月30日に遊学舎(秋田市)で行なわれました。

各受賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

- 《特別優秀賞》
- 農林中央金庫賞 南鷹巣町内会
- 秋田県造園協会賞 高村岱老人クラブ
- あすの秋田を創る協会賞 北秋田市立大阿仁小学校
- 優秀賞 北秋田市立鷹巣南中学校
- 優良賞 秋田県立比内養護学校たかのす分校
- 奨励賞 糠沢子ども会
- 小畑好子賞 川名由紀子さん(鷹巣中央小学校校務員)
- 家庭の部
- 優良賞 春日幸子さん(米内沢) 松尾フミさん(栄)

なお、鷹巣中央小学校においては平成20年度~21年度までの2年間、県のモデル花だんに指定されております。

### 「秋の料理教室」開催!受講生募集

日時 11月11日(火)  
午前9時30分~12時

場所 前田公民館 調理室

講師 高橋スワさん

内容 エビとひじきの炊き込みおこわ他

材料代 1000円

持ち物 エプロン・三角巾・筆記用具等

定員 20人(先着順)

申込期限 11月7日(金)まで

問合せ・申込先 前田公民館 ☎75-2100

### 阿仁地区の芸術文化を一堂に 阿仁地区文化交流の集い開催

期間 11月15日(土)~16日(日)

時間 午前9時~午後5時

場所 阿仁公民館

内容 15日 作品展示

午後1時30分~前日祭イベント講演(右往左往秋田弁笑い講座)ふるさと発!こんな素敵な宝物!講師・あゆかわのぼる氏 入場無料

16日 作品展示 ステージ発表

問合せ 阿仁公民館 ☎82-2220

### ふるさとの文化財

#### 「胡桃館遺跡建築遺材及び出土遺物」

所在地 綴子字胡桃館1  
坊沢字上野3

管理者 北秋田市教育委員会

平安時代の中頃の建物跡で、地方豪族の家屋跡、中央の出先機関(官衙)、寺院跡などいろいろな説がありますがはっきりわからず、今後の研究が楽しみです。

この遺跡は、昭和36年鷹巣中学校の野球場の整地作業中に赤褐色をした土師器、灰白色の須恵器が出土しました。

その後、穴のあいた円柱数本や巨大な土台、横板などが完全な形で出土しました(4棟の古代家屋)。他に出土したものと、大きな円の形をした柵列や墨で書かれた土器や木札(木簡)、机などでした。この遺跡は西暦915年と推定され



胡桃館遺跡収蔵庫の内部  
多数の出土遺物を保管

る十和田火山の噴火で発生した土石流によって埋まったと言われています。平成17年に奈良文化財研究所により木簡が解読され、新たな発見がなされました。19年度同研究所が調査した結果が、胡桃館遺跡埋没建物部材調査報告書」としてまとめられています。さらに今年度と来年度は、遺跡の範囲を確認するため周辺一帯をレーザー探査を行います。新たな成果が期待されています。

「鷹巣地方史研究」61号、62号では、木簡及び出土部材の研究を研究者により執筆、掲載しています。

出土したものは鷹中近くの「収蔵庫」に保管され、建物の復元模型や発掘当時の貴重な写真などが北秋田市文化会館内に展示されています。6月行われた全国植樹祭で土居を展示、参加者に紹介されました。

今年7月末県文化財保護審議会は、県教育長に同遺跡から出土した墨書のある木簡と土器それぞれ一点を、県指定有形文化財に追加指定するよう答申しました(遺跡名称は「胡桃館遺跡出土品」と変更予定)

昭和55年12月県指定文化財  
資料「鷹巣の文化財」(鷹巣町教育委員会)「北鹿は宝箱」報告書「他  
紹介者/北秋田市文化財保護審議委員  
照内捷二

公民館

北秋田市中央公民館 ☎62-1130

【ロビー展】鷹画会

11/1(土)「トライあんぐる」= 9:00~12:00

11/5(水)公開講座「認知症学事始」= 13:30~15:00

11/8(土)史談会「文化祭協賛行事」= 13:30~15:30

11/15(土)ダンスの夕べ「文化祭協賛行事」= 18:00~21:00

合川公民館 ☎78-2114

【ロビー展】織り姫クラブ(10日~)

11/2(日)梅の木運動会=10:00~15:00

森吉公民館 ☎72-3259

【サロン展】公民館講座写真展

11/19(水)バルーンアート教室=10:00~12:00

阿仁公民館 ☎82-2220

【ロビー展】押絵柱掛け

11/12(水)北秋田市老人クラブ連合会リーダー研修会=10:00~15:00

11/15(土)阿仁文化交流の集い前日祭=13:00~17:00

11/16(日)阿仁文化交流の集い=10:00~15:30

文化会館

11/1(土)第3回「浜辺の歌音楽祭」=10:00~入場無料

11/7(金)高鷹大学学園祭=9:30~入場無料

11/8(土)~9(日)北秋田市文化祭=10:00~入場無料

11/16(日)婦人芸能祭=9:00~13:00(翻1000円(前売り700円))

スポーツ

11/1(土)~4(火)県北高校新人バドミントン競技=鷹巣体育館

11/1(土)大北ミニバスケットボール大会(決勝リーグ)=合川体育館

11/11(火)~13(木)森吉地区夫婦バレーボール大会=森吉スポーツセンター

11/15(土)森吉クマガラスポーツクラブ8人制バレーボール大会=森吉スポーツセンター

11/15(土)県北地区・弘前市ラージボール交流大会=鷹巣体育館

11/16(日)合川地区ドッジボール大会=合川体育館

健康相談
市保健センター
11月4日(火)~17日(月)25日(火)
森吉支所 11月10日(月)
阿仁支所 11月21日(金)
合川保健センター 11月28日(金)
時間 9時30分~11時30分
記入用紙があり、手続き終了まで約50分かかります。余裕をもちておいでください

母子健康手帳交付
市保健センター
11月14日(金)
森吉保健センター
11月13日(木)
阿仁保健センター
11月27日(木)
ポリオ予防接種
11月14日(金)
森吉保健センター
13時~13時30分
母子健康手帳・予診票

心の健康づくり講座
11月17日(月)
13時30分~15時
阿仁ふるさと文化センター
講話「北秋田管内の自殺の現状と課題」
講師 田口正彦氏(北秋田警察署生活安全係長)
講話と実技「コミュニケーションでつなぐ地域の輪」
講師 草薙孝悦氏(秋田県レクリエーション協会常任理事)
申込期限 11月10日(月)
各地区よりバスが出ます。申込みは、保健センターまで

11月11日は「介護の日」
高齢者疑似体験をしてみませんか?
介護福祉士を目指して学習している、合川高校介護福祉科生徒と一緒に、高齢者疑似体験などを行い、介護について考えてみませんか。
日時 11月11日(火)10時~14時
場所 いとく鷹巣ショッピングセンター(たかのすモール内)
対象 一般市民
内容 高齢者疑似体験セットを装着して買い物をしてみよう/車椅子に乗って買い物をしてみよう/ベット上で衣服の着脱方法などの体験
主催 合川高校
後援 北秋田市



65歳以上で要支援・要介護認定のない人へ 介護予防事業をご利用ください

市では、65歳以上の人を対象に、できる限り介護を必要とせず、元気で生き生きとした生活が送れるように、様々な介護予防事業を行っています。元氣なうちから取り組んでいく必要があるのは、生活習慣病などの病気の予防も介護予防も同じです。さあ、一人ひとりの目的や状態に合わせた介護予防に取り組みしましょう。

市保健センターで行っている介護予防事業

保健センターでは、けんこう北秋田21計画の中で、65歳以上の方の健康づくり目標として、積極的に地域・社会との交流を図り、心身の健康づくりに努め、疾病予防と介護予防に取り組むことができるよう、様々な介護予防事業・保健事業を実施しています。

特定健診・一般健診と併せて65歳以上の方に介護予防健診を実施し、特定高齢者対策を行っています。

のびのび運動教室

各地区保健センターで毎月1回、ストレッチ体操、筋肉貯筋体操、お口の体操、ココから体操等身体の運動を行っています。



健康相談

各地区保健センターで毎月1回、血圧測定や尿検査などを行っています。

心の健康講座

すこやか健康講座、ウォーキング等の健康教室、閉じこもり予防、認知症予防、うつ予防、生活習慣病予防など主に医師等の講師を招いて行っています。

パワーリハビリ教室

毎週2回機器使用の筋力向上運動を合川保健センター、市民プールトレーニングルームで行っています。

水中運動教室

毎週金曜日の午前市民プールの指導員による水中運動を行い筋力の向上を図っています。



はつらつ栄養教室

森吉保健センターを会場に毎月1回、調理実習、お口の体操、筋肉貯筋体操などの身体運動も併せて行っています。



「絵手紙講座」

げんきワールドで行っている介護予防事業

げんきワールドでは、高齢者が要介護状態となることのできる限り予防するため、毎月介護予防講座などを開催しています。内容は、「気軽に行ける運動」、「介護保険勉強会」、「折り紙講座」、「おしゃべり講座」、「絵手紙講座」などです。

地域包括支援センターでは 自立生活を支援します

地域包括支援センターでは、高齢者の皆様の心と身体の状態と日常生活の維持・改善・向上を目的に、本人の望む生活に向けて、保健師が中心となり、地域で自立した生活を目指すお手伝いをさせていただきます。加齢と共に生活に支障を来している様々な問題は次のような事があります。緊急性に関する事(転倒の不安、低栄養・閉じこもり) 生活全般に関する事(入浴・整容・食事・排泄・掃除・意思決定) 社会性に関する事(電話を含む会話屋外の移動・家族や近隣の方達との人間関係) これらの問題を解決する為の介護予防への取組として、本人が取り組む事、家族や地域の支援、地域の資源の活用、介護保険サービス・介護保険外の公的サービスの順に支援を行います。

お問い合わせ
介護予防について
市保健センター ☎62-6666
げんきワールド ☎60-1335
包括支援センター ☎69-7061
高齢者支援課 ☎62-1112



伊藤美季 河田啓貴 藤田美季 河田啓貴 藤田美季 河田啓貴



お二人の前途を祝福します

柴田貴羅ちゃん(友美) 田口椿ちゃん(恵美子) 柴田愛斗ちゃん(紀子) 三浦馨太ちゃん(真由美) 成田結生ちゃん(美紀子) 三上美樹ちゃん(愛美) 佐藤結奈ちゃん(美幸) 藤田美海ちゃん(美鈴) 本城涼希ちゃん(真規備)



お誕生おめでとう

慶弔日より 10月1日~15日届出分

税の納期限 国民健康保険税 第5期 12月1日まで

夜間当番医(夜間診療)日程表 (診療時間 午後6:30~9:00)

Table with 4 columns: 日曜, 医療機関名, 電話番号. Lists medical facilities like 佐々木産婦人科医院, 盛岡外科医院, etc.

神成川 九島忠幸 森川ともみ 藤本英和 野内志穂 武内尊英 小嶋昭子 和田美由紀 佐村浩平

金澤光三(57歳) 成田哲男(70歳) 戸嶋七子(86歳) 成田富男(73歳) 藤島政藏(81歳) 野呂勉(57歳) 長岐稔(75歳) 津谷峰夫(64歳) 花田シゲキ(90歳) 畠山ユキ(89歳) 畠山キクエ(86歳) 河田清一(75歳) 長谷川啓司(99歳)

田口タマ(91歳) 原田米蔵(79歳) 相馬高志(87歳) 佐藤ソルヨ(94歳) 庄司ワカ子(74歳) 庄司ヤエ(72歳) 柳山長年(50歳) 藤嶋タマ(99歳) 齋藤ナヨ(93歳) 庄司善一(71歳) 畠山キヨ(89歳) 木村リツ(84歳) 石田力ネ(81歳) 戸澤慶一(58歳)

おくやみ申し上げます

陸上自衛隊高等工科学校 生徒(予定)採用試験 3年間は、防衛基礎学等の教育を受けながら、一般の高校と同等の教育を受け卒業資格を取得できます。

市有財産売却のお知らせ

特殊自動車の売却 売却物件: ブルドーザー, タイヤドーザ. 物品公開・入札参加受付: 11月11日(火)から11月14日(金)まで.

土地の売却 【土地の表示】 北秋田市脇神字高村岱112番5 原野 137㎡ 【入札参加受付】 11月11日(火)から11月14日(金)まで.

献血日程

11月17日(月)全血

市立合川高校 10:00~13:20 特別養護老人ホーム 永楽苑 14:30~16:30

11月の休館日

市立鷹巣図書館 鷹巣 62-3311 鷹巣 72-3192 3、5、12、16、19、23、26、27、28、29、30日 開館時間 9:00~17:00

北秋田市職員採用試験

保健師

【受験資格】 昭和54年4月2日以降に生まれた人であって、保健師の資格を有する人、または同資格を平成21年3月31日までに取得見込みの人

1次試験

期日 11月21日(金) 試験会場 北秋田市中央公民館 1階研修室 試験内容 口述試験、作文

受験案内書・申込用紙配布

配布・申込期間 11月4日(火)~11月17日(月) 土曜、日曜を除く 8時30分~17時まで、郵送の場合は11月17日(月)付けの消印まで有効

請求先・問合せ

〒018-3392 北秋田市花園町19-1 北秋田市役所総務課 ☎0186-62-1111



今井正監督作品  
**青い山脈**  
(1949年藤本プロ)

[上映時間] 9:00~11:52

原作は秋田ゆかりの作家・石坂洋次郎。戦前はタブーとされた自由恋愛や女性の自立・解放といったテーマが明朗で快活に描かれている。同名の主題歌も大ヒットした。出演は原節子、杉葉子、池部良、小暮実千代ほか

戦争の悲劇を描いたメロドラマ。防空壕で偶然出会った青年と少女。今も語り草になっている「ガラス越しの接吻」は、閉塞状況におかれた恋人たちの精神性を象徴している。出演は岡田英次、久我美子、滝沢修、杉村春子ほか



今井正監督作品  
**また逢う日まで**  
(1950年東宝)

[上映時間] 12:00~13:49



市川崑監督作品

**野火**

(1959年大映)

[上映時間] 14:00~15:44

舞台は大阪の船場。四代続いた足袋問屋の一人息子が女系家族の中で甘やかされ、それゆえに悪戦苦闘する姿を年代記風に描く。大映のスター市川雷蔵が老け役に初挑戦した。女優陣に京マチ子、若尾文子、越路吹雪、山田五十鈴ほか

[上映時間] 15:50~17:34



市川崑監督作品

**ぼんち**

(1960年大映)

11/29  
(土)

会場  
北秋田市  
文化会館

1日まるごと映画館

北秋田市文化会館では、文化庁・国立近代美術館フィルムセンターとの共催により、貴重な名画フィルムの上映会「昭和名作映画上映会」を開催します。上映するのは不朽の名作「青い山脈(昭和24年公開)」、大映の二枚目スター市川雷蔵主演の「ぼんち(昭和35年)」「など昭和20~30年代に制作された名作4作品。この機会に、昭和の香りあふれる名画の数々をご鑑賞ください。

上映時間

「青い山脈」9:00~

「また逢う日まで」12:00~

「野火」14:00~

「ぼんち」15:50~

入場料 500円

(前売・当日共、高校生以下無料)

プレイガイド

北秋田市文化会館 日活書店 福助堂 中央公民館  
合川公民館 森吉コミュニティセンター 阿仁公民館  
ひまわりの家 大館市民文化会館 能代市文化会館

主催・お問合せ

北秋田市文化会館 ☎62-3311

いま甦る、  
珠玉の名作邦画  
4選を一挙上映

# 昭和名作映画上映会

原節子、池部良、市川雷蔵

往年のスタアが大スクリーンに登場